

# 地域社会とのかかわり

クリモトグループでは、企業理念にうたう「私たちは水と大気と生命（いのち）の惑星、地球を大切に、人間社会のライフラインを守ります」をさまざまな形で実践するため、地域社会に対して貢献活動を行っています。

## ■「人と人との架け橋づくり」

### ジョグジャカルタ歩道橋移設事業への寄付

2006年5月27日に発生したジャワ島中部地震の災害復旧に役立てるため、大阪府内で利用者の少なくなった歩道橋をインドネシア・ジョグジャカルタ州に移設し、再利用する事業「人と人との架け橋づくり」に協賛しました。2008年2月19日に現地への引渡しが行われ、日本で役目を終えた歩道橋がインドネシアの橋へと立派に生まれ変わりました。2008年4月には、当社に対して橋下大阪府知事より感謝状が授与されました。



## ■地域共生 大和川・石川クリーン作戦

現在、クリモトグループ最大規模の活動です。当初（平成11年）は2人だった人数が今回（平成20年）は役員もふくめ141人となりました。継続して参加したことによる、活動の広がりや形となって現れています。今回も、地元の皆様とともにペットボトルや空き缶などの資源ごみから、自転車などの粗大ごみまで、大小さまざまなごみを撤去することができました。今後も継続的に参加し、大和川の環境改善に貢献していきます。



## ■地元小学生の橋梁の架設現場見学

大分県竹田市において、架設中であった橋梁現場に地元の小学生と先生が社会見学に来ました。谷あいをケーブルクレーンを使用して架設するランガー桁橋で地元小学生には珍しい設備でした。飛龍野橋と命名された橋は、耐候性鋼材が使用され環境にも配慮した塗装をしない鉄構造物です。



## ■地元小学生の水管橋の架設現場見学

河川を横切って飲料水や農業用水を通水する設備を水管橋といいます。愛知県新城市の豊川水管橋において、架設中の現場に小学生が社会見学に来場しました。農業用に使用される水が逆三角トラス橋と呼ばれる鋼管を通して対岸に運ばれることを現地見学で学習しました。



## ■広瀬川流域一斉清掃

東北支店では、広瀬川一万人プロジェクトのプログラムのひとつである広瀬川の一斉清掃に参加しました。今年度は広瀬川の河口である関上海岸で行われ、海岸線の清掃を行いました。



## ■ ボランティア・サポート・プログラム

東北支店では、国土交通省が主体となっているボランティア・サポート・プログラムを活用して「東北クリモ会」として活動しています。このプログラムは、地域住民、企業などボランティア実施者と、協力者（市町村）、道路管理者の3者が協力して道路の清掃、緑化、美化等の活動を行い、道を慈しむ心を育て、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的としています。月1回、支店近辺の道路清掃活動を行うことでこの目的を達成します。



## ■ 大阪打ち水大作戦への参加

2004年以来、ヒートアイランド現象の進行を食い止めるため、大阪市都市環境局とNPO法人が主体となって「大阪打ち水大作戦」を行っています。当社も大作戦の内のひとつである、「大阪打ち水大作戦 in 南堀江」に参加しました。周辺地域の皆様とともに堀江公園周辺に打ち水を行い、気温を下げることに貢献しました。



## ■ KOBEエコ市民フェスタに出展

2008年7月のG8サミット（主要8カ国首脳会議）に先立ち、G8環境大臣会合が5月24日から26日に神戸で開催されました。その会合の歓迎式典として、5月10日（土）・11日（日）に開催されたKOBEエコ市民フェスタに出展しました。さまざまな企業、NPO、学生のみなさんが環境への取り組み活動をわかりやすく展示することで、省エネやエコロジーなどの環境への意識向上につながる有意義なイベントとなりました。10日（土）・11日（日）の両日も大勢の来場者が訪れ、盛況のうちに幕を閉じました。

## ■ 神戸エコスクール

2006年より神戸市主催の環境学習講座「エコスクール」に参加しています。一昨年、昨年と続けてきた、燃料電池カート、車いすの体験試乗と水の電気分解実験はそのままに、水道水ができるまでの解説とろ過実験によって「水」を大切にすることを覚えてもらう授業を新たに実施しました。「水を大切にすること」と「水の可能性」を学んでいただきました。



## ■ 古河工場

### 河川敷クリーン作戦「花火大会後の会場清掃」

古河工場では、『地域への清掃活動の参加』として、古河市が主催する清掃活動に参加しています。花火大会という地域の一大イベント後の清掃活動ということもあり、午前6時からのスタートにもかかわらず、地域の皆様も大勢参加されていました。古河工場からは昨年8名、今年度は約15名が参加しました。

